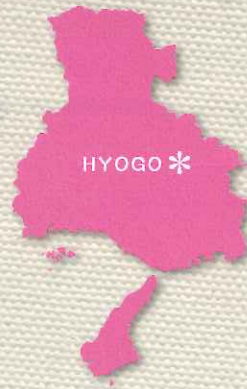


ひょうごの 赤十字



2017.4月
April

特集

顔の見える関係を築き、
円滑な支援活動につなげる

姫路赤十字看護専門学校卒業式

平成28年度第2回地区赤十字奉仕団委員長会を開催
災害救護支援センター整備着々
こころのケア要員フォローアップ研修会を開催
赤十字精神を胸に旅立ち
INAC神戸の選手が献血啓発
心の通う医療を
講習のご案内

 日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号



078-241-9889



赤十字 兵庫

検索



顔の見える関係を築き、 円滑な支援活動につなげる

～特別赤十字奉仕団員・赤十字防災ボランティア ワークショップ&交流会2017～

地域に根ざした活動をする地域赤十字奉仕団、特定のスキルを生かした特殊赤十字奉仕団、若者を中心とした青年赤十字奉仕団、さらには赤十字防災ボランティア。

赤十字活動を支えてくださっているのは多くのボランティアの皆さんです。

災害発生時には、各奉仕団のボランティアの皆さん全員が防災ボランティアとして、日本赤十字社が行う災害救護活動を支援していただくこととなっています。この支援が円滑、適切に展開されるには、日ごろからお互いの顔の見える関係を築いておくことが求められることから、3月4日にワークショップ&交流会を開催しました。

各奉仕団が設立の経緯や活動内容などを紹介した他、グループワークとして「赤十字奉仕団の見える化」をテーマに、若年層にどうすれば奉仕団活動に参加してもらえるのかを話し合い発表。活動を知ってもらうために、メディアやSNSの活用、出前講座、先輩から後輩への紹介などと

いった意見が上がっていました。その後も軽食を取りながら、普段なかなか接する機会のない皆さんとの交流を深めておられました。



所属する奉仕団を身近に感じてもらえるよう、各奉仕団が工夫を凝らした「奉仕団の活動紹介」



グループワークで上がった意見を発表



参加者全員で仲良く記念撮影

《参加一覧》 ※順不同

- 神戸青年赤十字奉仕団
- 兵庫県声の図書赤十字奉仕団
- アクアリング赤十字特殊奉仕団
- 兵庫県無線赤十字奉仕団
- 兵庫県写真赤十字奉仕団
- 兵庫県青少年赤十字賛助奉仕団
- 赤十字防災ボランティア



赤十字奉仕団

平成28年度第2回地区赤十字奉仕団委員長会を開催

3月7日、ひょうご女性交流会館(神戸市)にて、今年度2回目となる地区赤十字奉仕団委員長会が開催されました。

開催にあたり北野委員長から「シリア難民など世界を取り巻く問題に、私たちは現地に赴いて活動することはできませんが、心で常に平和と幸せを願い、これからの日本と世界を守っていく活動に努めていただきたい」と挨拶がありました。

そして、兵庫県支部の平成28年度事業進捗状況報告に続き、平成29年度事業計画について承認いただきました。

また、平成28年度にモデル奉仕団として子育て支援や地域防災、献血推進に取り組まれた神戸市灘区、尼崎市、赤穂市、淡路市の奉仕団が活動事例を発表。平成29年度は、神戸市灘区、尼崎市、太子町、佐用町の奉仕団がモデル奉仕団として活動に取り組まれることも決定されました。



挨拶する北野委員長

4月1日から社員制度が見直されました

日本赤十字社の活動は、多くの皆さまからの寄付によって支えられています。これからもより多くの皆さまに支援していただくため、わかりやすい仕組みに改めました。

◇「社員」を「会員」、「社費・寄付金」を「活動資金」と名称を変更。

「社員」は、株式会社などの社員という意味に捉えられたり、日赤職員と混同されることが多いため、一般的にわかりやすい「会員」としました。それに合わせ、資金名称も「活動資金」と変更しました。

いのちと健康を守る赤十字活動は、
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます



口座記号番号：01110-0-1136

口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。



国内災害救護

災害救護支援センター整備着々

～平成29年4月17日の運用開始に向けて～

近い将来の発生が確実視されている南海トラフ地震や巨大広域災害に対応するため、三木市の兵庫県広域防災センター敷地内に整備中の「災害救護支援センター」。平成29年4月17日の運用開始に向け、整備が着々と進んでいます。

3月上旬に、隣接する三木市総合防災公園陸上競技場備蓄倉庫の一角に、毛布や緊急セットなど被災された方々のための救援物資を備蓄する傾斜式流動棚の設置が完了。3月25日に、救援物資が搬入されました。



救援物資備蓄スペースに設置された傾斜式流動棚



研修

こころのケア要員フォローアップ研修会を開催

阪神・淡路大震災を契機に、注目が集まったこころの問題。その後、各種災害が発生するたび、その重要性が広く認識されるようになりました。

日本赤十字社は、災害時のこころのケアを災害救護活動の重要な柱の一つと位置づけ、こころのケア指導員と要員を養成しています。

兵庫県支部では、1月31日と2月23日に、支部管内のこころのケア要員を対象としたフォローアップ研修会を開催しました。熊本地震での活動報告の他、実践さながらのロールプレイングなどに取り組み、知識と技術を深めました。

受講者から「活動報告で現場のイメージが沸いた」「ロールプレイングは難しかったが、考えることや気づくことも多く勉強になった」などの感想が聞かれました。

研修会で得られた知識や技術を、今後の活動に生かしてまいります。



ロールプレイングの様子



看護師養成

赤十字精神を胸に旅立ち

～姫路赤十字看護専門学校卒業式～

3月3日、姫路赤十字看護専門学校の卒業式が行われ、39人が3年間で培ったいのちと尊厳を守る赤十字の看護の心と思い出を胸に、医療人としての一歩を踏み出しました。

佐藤学校長は卒業生一人一人に卒業証書を手渡し、「強い者が生き残るのではなく、唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である」と、さらなる成長に向けて変わっていける人であってほしいというメッセージで激励しました。

日本赤十字社伝統の紺色の救護員制服に身を包んだ岡本もなさんが卒業生を代表し、周囲の人々への感謝の気持ちと、「人道を看護の場面で具現化できるよう、臨床の場でも努力することを誓います」と力強く述べました。

また、兵庫県日赤有功会が、卒業生に記念品を贈ってくださいました。





血液事業

INAC神戸の選手が献血啓発

冬場は寒さの影響やインフルエンザの流行などで、献血にご協力くださる方が減少する季節です。

兵庫県赤十字血液センターでは、さまざまなキャンペーンを企画し、日々献血へのご協力を呼びかけています。

そんな中、「若年層献血キャンペーン」の一環として、2月19日に女子プロサッカーチーム「INAC神戸レオネッサ」から伊藤美紀選手、杉田妃和選手、増矢理花選手の3人がミント神戸15献血ルームの応援に駆けつけてくださいました。

3選手には、JR三ノ宮駅南側広場での献血への協力を呼びかけるポケットティッシュの配布、献血いただいた方を対象としたサイン&握手会を通じ、多くの方に献血の重要性を伝えていただきました。



献血応援に駆けつけてくださった伊藤選手、増矢選手、杉田選手（左から）



赤十字病院

心の通う医療を

～姫路赤十字病院～

医療を取り巻く環境が大きく変化し、多様・高度化した医療が求められる中、赤十字病院は公的医療機関として地域医療の一翼を担っています。

国から地域がん診療連携拠点病院に指定されている姫路赤十字病院は、同じ指定を受けている独立行政法人国立病院

機構姫路医療センターと共に中播磨地域がん診療連携拠点病院を構成しており、両院主催の市民向け講演会を2月4日、姫路キャスパホールにて開催しました。

今年で7回目となった講演会は、乳がんの診断を受け、8回の手術と放射線治療を乗り越えられた歌手、平松愛理さんをお迎えしてのトーク&ライブ。講演の中で相談支援センターの役割について話されたこともあり、講演後は相談件数も増えています。

また、2月21日には、患者さんに幸せな時間を過ごしていただこうと、姫路マジッククラブによるマジックショーを院内ロビーで開催。患者さんをはじめ多くの人に楽しんでいただきました。



平松さんのトーク&ライブの様子



和風手品を披露中

講習のご案内

救急法基礎
(1日受講)

5/28^①
6/10^② 13:00～17:30

救急法救急員養成講習
(2日間受講)

6/24^③・25^④ 9:30～17:30
※受講対象は基礎講習修了者

救急法基礎・救急員養成講習
(3日間受講)

6/11^⑤・17^⑥・18^⑦ 9:30～17:30 (初日は13:00～)

幼児安全法支援員養成
(3日間受講)

5/19^⑧・20^⑨・21^⑩ 10:00～16:00

科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

健康
生活支援

健康な高齢者を
めざして
5/10^⑪ 10:00～12:00

健康
生活支援

高齢者に起こりやすい事故の
予防と手当、急病への対応
5/10^⑫ 13:00～15:00

健康
生活支援

災害が起こったときに
あなたが支援できること
6/4^⑬ 10:00～12:00

幼児
安全法

子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当
6/13^⑭ 10:00～12:00

幼児
安全法

子どもの病気と看病のしかた
6/13^⑮ 13:00～15:00

◇申込期日は開催日(初日)の1カ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

お問い合わせは、お電話またはホームページで ☎ 078-241-1499 (講習係)